



HAND Have A Nice Day!  
in Yamanote Line



OFFICIAL  
ZINE



わたしたちは今、先の見えないぐらぐらとした時代の中にいます。

頼りになる羅針盤は手元にありません。

ただ、わたしたちは、わたしたちなりに、自分の身のまわりを大切に考え、

まだぼんやりとしている新たな日常を、生きていこうとしています。

実はそこにある、心が明るく前向きになるような彩り。

この15日間、山手線の30駅がアートや音楽の舞台になります。

もしかしたらいつもの駅で、いきなりライブペインティングが始まるかもしれません。

ふと耳を澄ますと、カルテットやジャズの演奏が聴こえてくるかもしれません。

駅が花で覆われていたり、スマートフォンをかざすと

ARアートが見えたりするかも？ そんな小さな彩りをシェアして、

彩りの環 (=東京感動線) を共に創りましょう。

きっかけは、今あなたがいるここにある。そのHANDの中にある。

一緒に楽しみましょう、山手線で。

Have A Nice Day in Yamanote Line!



東京感動線



Have A Nice Day!  
in Yamanote Line

## TOKYO STATION AR ART PROJECT

\*AR=Augmented Reality 拡張現実

新型コロナウイルス感染症の終息の願いを込めて、東京駅とそこから広がる東日本エリアをARアートでつなぎます。専用アプリ「XR CHANNEL」をダウンロードいただき、お手持ちのスマートフォンからARアートが無料で楽しめます。コンテンツデザイナーは国内外で活躍する中田拓馬氏。  
(企画協力：KDDI / SoVeC)

## 「XR CHANNEL」アプリダウンロード



※イメージ



Android



iPhone

〈日時〉11月16日(月)▶30日(月)

※日没後はご利用いただけません場合がございます。

〈場所〉東京駅丸の内駅前広場

# ART LOOP TOKYO by OVER ALLs



JR 新橋駅北改札外イベントスペース「SHIMBASHI ANA-GURA」では、彼らが描いた壁画アートが常設で展示されている。



「楽しんだっていい」を合言葉に「楽しい国、日本」という作品の完成を目指すアートカンパニー「OVER ALLs」による山手線一周ライブペインティングプロジェクト「ART LOOP TOKYO」。ワクワクの止まらないライブペイントをお楽しみください。

- ① OVER ALLs × はからめカルテット**  
(東京都交響楽団メンバー) によるオープニングライブ  
〈日時〉 11月16日(月) 14:00 ▶ 14:30  
〈場所〉 高輪ゲートウェイ駅改札内 鉄道テラスビジョン前  
〈内容〉 イベントのオープニングを飾る  
アート × 音楽の一日限りのコラボライブ。

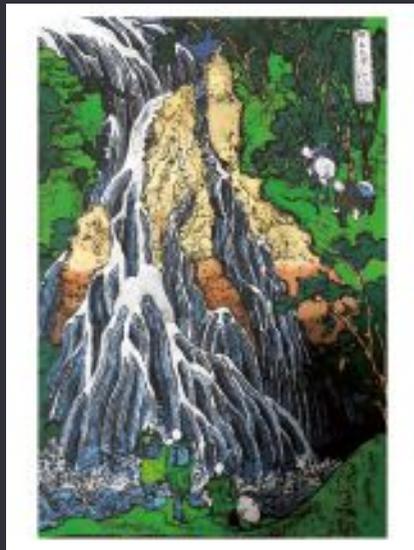
- ② 山手線 30 駅のポスターパネルをアートジャック!?**  
期間中、山手線 30 駅のポスターパネルを OVER ALLs がジャック! いつでもどんなアートが現れるかはお楽しみ。見つけたらぜひ「#東京感動線 HAND」をつけて投稿してみてください。

- ③ イベントフィナーレライブペインティング**  
〈日時〉 11月30日(月) 11:00 ▶ 20:00  
〈場所〉 東京駅改札内 グランスタ東京  
イベントスペーススクエアゼロ  
〈内容〉 山手線 30 駅で描かれたアートが東京駅に集結!



## Endless Creation — 終わりなき創造の旅へ

既存の枠からはみ出た2人の若き青年たちが目指すのは、自分の中から湧き出す創造への飽くなき探究。ライブペインティングでは、彼らの創作へのエネルギーが炸裂する。日本財団と東京大学先端科学技術研究センターによる「異才発掘プロジェクトROCKET」を卒業した2名がライブで作品を製作します。(協力: 株式会社SPACE)



吉田悠太 Yuta Yoshida

京都府在住、中学3年生(14歳)。小5の時、葛飾北斎の『神奈川沖浪裏』に魅了され、版画を製作。それから2年程、主に北斎の版画を一版多色摺で製作。小6で、異才発掘プロジェクトROCKETの4期生に合格。昨年11月には、ROCKET HOUSEで個展を開催し、好評を博す。現在は、京都市内で彫師として修行中。自分のオリジナル作品を製作しながら、日々腕を磨いている。



濱口瑛士 Eishi Hamaguchi

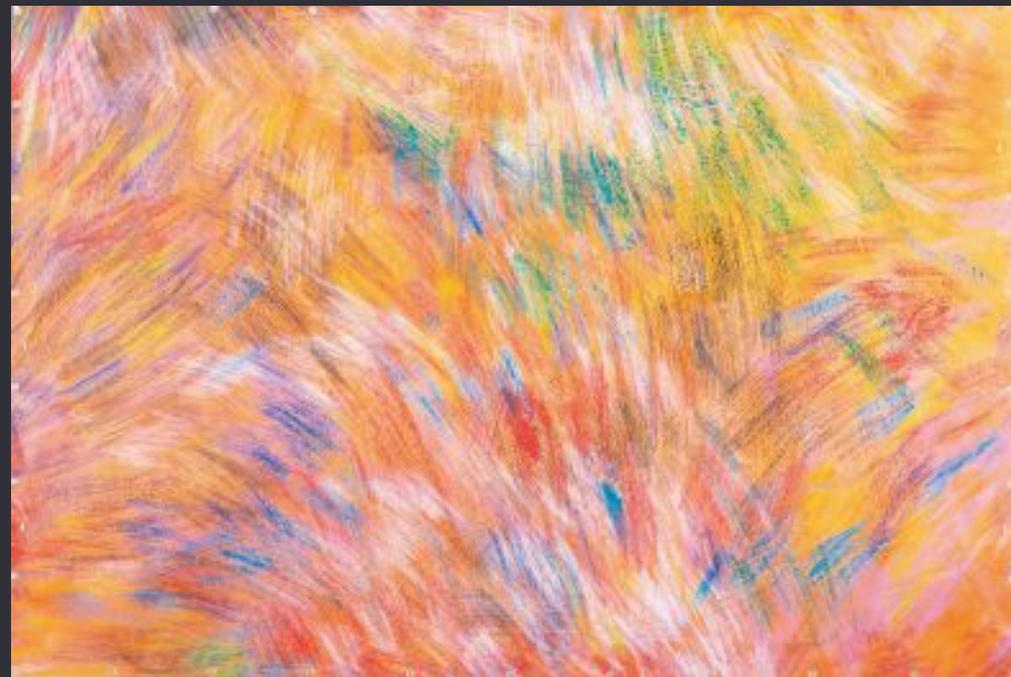
2002年東京都世田谷区生まれ。異才発掘プロジェクトROCKET第1期スカラ-候補生。3歳頃から絵を描き始める。物語を作ることも得意。著書に「黒板に描けなかった夢〜12歳、学校からはみ出した少年画家の内なる世界」「書くことと描くこと」(ブクマン社)、「ダビッコーラと宇宙へ」(白泉社)。小学6年生の時に初の個展開催。以来、展示、イベント、TV出演など精力的に活動している。

## ヘラルボニー アート展示

「異彩を、放て。」をミッションに活動する株式会社ヘラルボニーによる、知的障害のあるアーティストが放つ個性豊かな作品の展示。

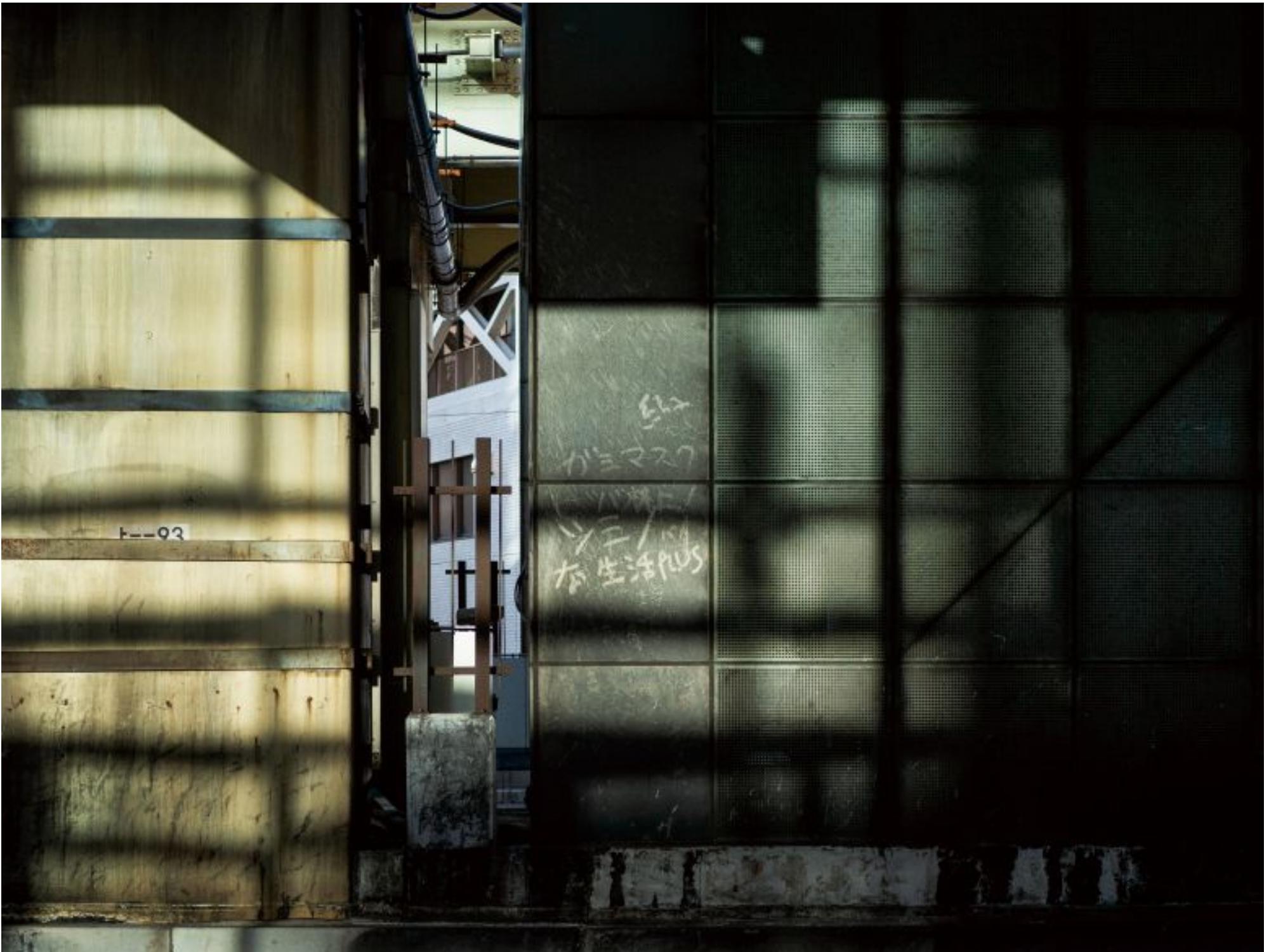
〈日時〉11月16日(月)▶12月2日(水)

〈場所〉東京駅八重洲グランルーフ地下1階

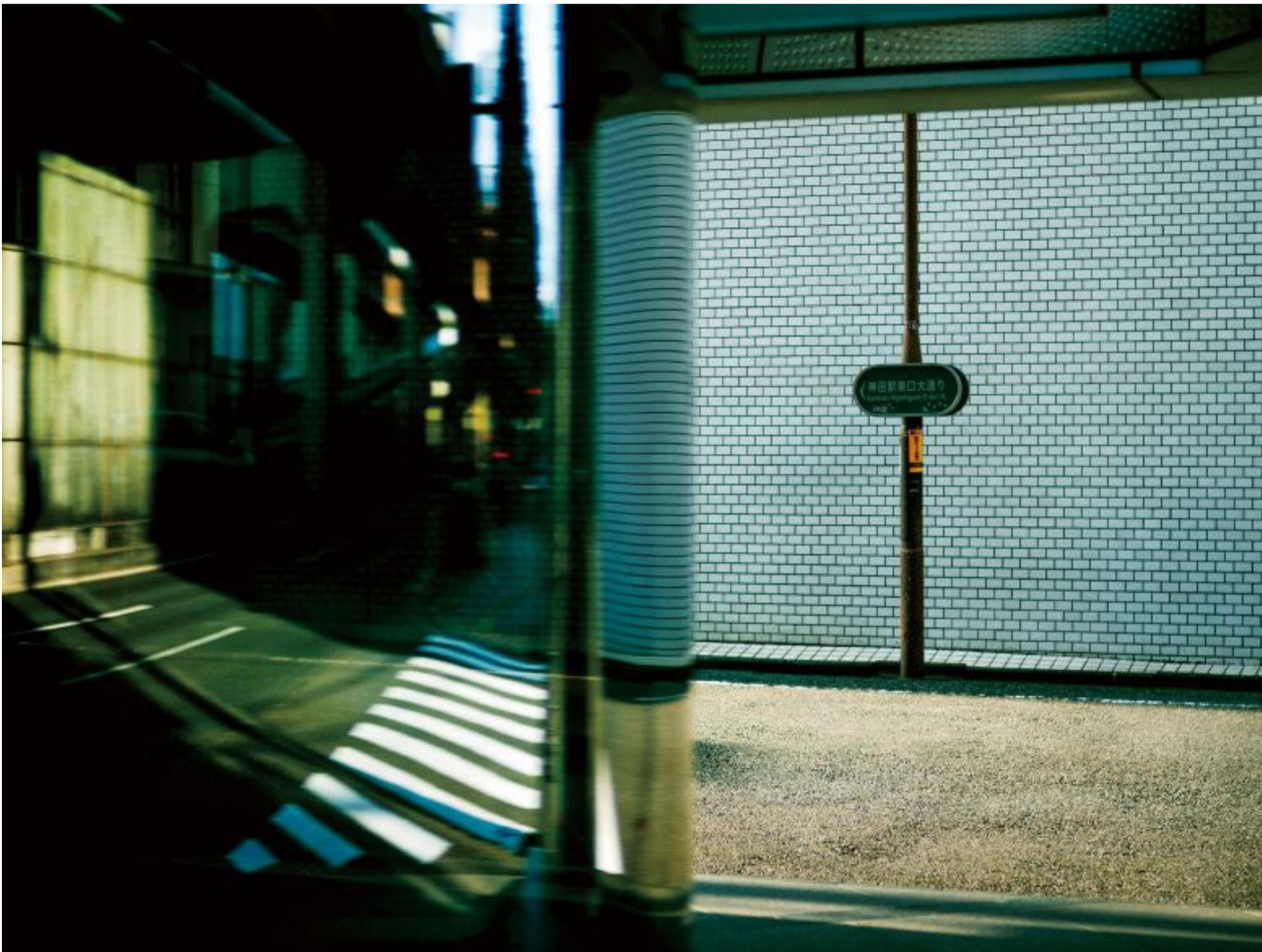


〈日時〉11月23日(月・祝)▶24日(火)  
11:00▶19:00

〈場所〉東京駅改札内コンコース  
グランスタ東京 スクエアゼロ



Photograph by Sho Nitro



Photograph by Sho Nitro

## 駅ピアノ“LovePiano” with (株)ヤマハミュージックジャパン



※画像は品川駅での開催時のものとなります。

多様な人々が行き交う駅で、“音楽”というコミュニケーションツールを使って、人々の交流による新たな文化を醸成・発信します。

駅をご利用されるお客さまが奏者にも聴き手にもなり、駅というわたしたちの日常の空間がちょっとだけ豊かになります。

〈日時〉11月21日(土) ▶ 29日(日)

平日 15:00 ▶ 20:00 土日祝 10:00 ▶ 20:00

〈場所〉秋葉原駅改札内1階



## 鉄道高架下音楽創造拠点 by “SEEKBASE”

秋葉原－御徒町駅間の高架下に誕生した、未知のワクワクとスグレモノを探ることができる新拠点「SEEKBASE」。技術やこだわりのプロダクトで、あなたの音楽的好奇心を満たそう！



### final STORE

日本のイヤホン・ヘッドホンブランド「final」の直営ショップ。「final」の全製品と国内外の優れたブランドの製品を販売。機械式時計のように愛着を持って使い続けられ、アンティークとして価値を持ち続けるイヤホン、ヘッドホンを作って行きたい、そんな想いから製造に必要な生産機器類から自社で開発しています。最新の音響工学の研究成果を生かした音響設計と機構設計に加え、修理体制も一体となったところが強みのブランドです。



### レコファン秋葉原 SEEKBASE店

中古CD・レコードの専門店、1981年創業のレコファンが、とっておきのアイテム1万点以上を大放出！レア盤・貴重盤LPから、大特価のお買得CDまで、期間限定で大バザールを開催。60～70年代のロック名盤、ジャズの定番アイテム、最新のJ-POP、クラシック名盤など様々な音楽ファンのニーズにお応えします。盤質や音質、きめ細かい作りのジャケットなど、再び世界から珍重される日本盤レコードの魅力も発見しよう。



### オーディオみじんこ

熟練のスタッフによるオーディオ工房&ショップ。オーディオケーブル、イヤホンリケーブルのオーダーメイドや修理を得意とします。じっくりとご要望をお聞きした上で、あなただけのカスタムケーブルをお造りいたします。店内には、工房で製作され、ここでしか買えないオリジナルのケーブルや真空管アンプ、スピーカー、オーディオアクセサリーを多数展示販売。全商品ご試聴可能です。オーディオでお困りのことがあれば、何でもご相談ください。



### OTAIRECORD MUSIC SCHOOL AKIHABARA

創立50年の歴史と信頼を誇る音楽の老舗、アナログレコード・DJ機材販売専門店「OTAIRECORD」によるDJスクール。2016年開校の渋谷校に続く待望の2校目。開校以来多くのDJを輩出し、常時50人の生徒が在籍する実績あるスクールです。日本でもトップレベルの講師陣連に出会い、そしてオタレコスクールスタッフが常駐なので初心者から経験者まで安心して受講できます。順次レッスンを増やしてまいります。



### TAIKO-LAB 秋葉原

世界最大級の和太鼓スクール TAIKO-LAB。音楽、スポーツ、パフォーマンス、そして癒しとして非日常を味わえる空間が、秋葉原につき登場。こころと体に響く太鼓をみんなでも言葉に、年齢性別問わず誰でも楽しめるスクールです。受講会員約5,000名在籍、TV・メディア・世界の舞台上で活躍中のプロ和太鼓奏者たちが講師陣。基礎からやさしく丁寧に教えます。過去には受講生による東京ドームや世界遺産の東寺での太鼓演奏の発表実績も。



Photographs by Eri Kawamura

「自由」猪熊弦一郎 (1951年12月製作)



Photographs by Eri Kawamura

1951年。どんな年だったのだろうか。戦後、物資に乏しく、おそらく殺伐としていたであろう時代。立ち止まって見てみると、「自由」と銘打たれた壁画には、旅の出発地「上野駅」を象徴するような東北や北陸のモチーフ、そして気ままで「心豊か」な雰囲気がかかっている。2020年。モノと情報に溢れ、人との距離に制約が出た時代、もし猪熊弦一郎先生に壁画制作をお願いできるとしたら、何を描くのか。「新しい日常」に間違いなくあるはずの、本質的な「自由」はどこにあるのだろうか。（文：JR東日本 服部暁文）





Photograph by Sho Niino

## 「山手線の暮らしを旅しよう」 東京感動線 × TABICA

### 〈TABICAとは?〉

自分の好きなことを体験としてシェア(共有)できるサービスで、体験を企画・開催する「ホスト」と、参加する側である「ゲスト」を繋げます。JR東日本 東京感動線では、山手線沿線で体験を提供したい人を探し、TABICAと連携して、沿線の魅力を皆さまとシェアします。ホストになってくださる方、ゲストで参加したい方、募集中です!

<https://tabica.jp/entry/featuring/tokynomovingground/>



～子どもでも簡単! 手作りおこし体験～  
by OKOSHIYA



### POPUP shop “art × craft × local”

地域でアートギャラリーを運営する  
HOWHOUSEセレクトの鉄道やアートを  
感じられる期間限定ショップを展開します。  
〈日時〉11月19日(木) ▶ 26日(木)  
〈場所〉日暮里駅改札内コンコース

## 西日暮里スクランブル



### まちをまぜ、駅から新しい学びを

駅前の交差点に位置する象徴的な立地に、小商いとも呼べる小さな商店を集積し、駅前にありがちな無個性な風景ではなく、運営者の個性や顔が見えるやりとりを、日常に呼び込む「西日暮里スクランブル」。

SPICESHでは、期間限定（11月の土日祝日のみ）で「に・し・に・っ・ぼ・りカレー」を販売。NIGHT KIOSK（エキの角打ち）では、ご当地ビール「西日暮里ビール」を新規開発・販売。ぐるぐるジェラートでは、西日暮里で愛されているパン屋「BOULANGERIE ianaka!」とのコラボレーションで、ジェラートを挟んだ自然派ラスクサンドを販売します。



### 駅からはじまる、暮らしと学びのコミュニティ

「エキラボ niri」は、駅構内で地域に根差した新しい形の学びを提供するコミュニティスペース。地域の人々が先生となり、日常に新しい発見と学びを提供し続ける場として活用しています。

### もうすぐ50歳！西日暮里駅を花かざぐるまで飾ろう！

花の形をした「かざぐるま(風車)」を創作し「西日暮里エキマド」等に展示します。展示するものの他、自分でお土産として持ち帰ることもできます。お子さまからお年寄りまで、お気軽に参加できる無料のワークショップです。西日暮里駅員も参加し、ワークショップを盛り上げます！

〈日程〉11月3日(火祝)、11月7日(土)、11月28日(土)

〈時間〉10:00▶16:00 (28日のみ 10:00▶15:30)



丸山素直 Sunao Maruyama

アーティスト・デザイナー。絵画や絵本、パッケージや広告、テキスタイルなどのイラスト、デザインを手がける。また、近年は国内外問わず、教育機関や病院などの福祉施設を中心に、環境に合わせた表現活動をデザインしている。一方で、シンセサイザーバンド「CRYSTAL」のメンバーでもあり、2007年にフランスのinstitubesからデビューした。現在は東京藝術大学、お茶の水女子大学の非常勤講師。



Photograph by 向井庸祐



コミュニケーションウォール「西日暮里エキマド」に実装された、空間音響アート「呼吸する駅」は、指向性スピーカーやセンサーを活用した「空間音響」の実験です。サウンドアーティスト及川潤耶氏の視点で西日暮里周辺の環境や歴史を解釈し、再構築された音が駅構内を満たします。頭上部分に設置してある「サウンドディフュージョンシステム」からは、音が多面的に空間内で反響し、音に包まれる感覚を生みます。子ども用黒板部分には、子どもがインタラクティブに遊べるシステムが実装されています。

<https://sonifidea.jp/projects/JR/wind.html>



及川潤耶 Junya Oikawa

音響空間作家/SONIFIDEA LLC代表。ドイツ在住。2011年に世界最大規模のメディア芸術センター「ZKM」の客員芸術家として渡独。「音の環境芸術」に特化した先進的な活動を展開。欧州を中心にメディア芸術祭や現代美術館などに活動の幅を広げている。



JR田端駅の公式マスコットキャラクター「たばったん」。バツタの着ぐるみを着た不思議な妖精。男の子か女の子はよくわからないらしい。今年1月から駅構内に掲出されている月ごとのポスターにはファンも多く、通勤通学途中にパチリと撮影していく方も。田端に来たら是非探してみてください。

## 「あさって」の駅 ～わたしたちの暮らしと駅のこれから～

「あさって」の駅は、東京工業大学とJR東日本との共同研究の成果です。

実際の改修計画ではありません。東京工業大学の塚本由晴教授とマサチューセッツ工科大学のシェイラ・ケネディ教授によるジョイント・スタジオで、世界各国の学生38名が提案した、少し未来の駅の姿です。

<https://www.jreast.co.jp/tokynomovingground/exhibition/asatte/station/>



### 庭としての駅（駒込駅）

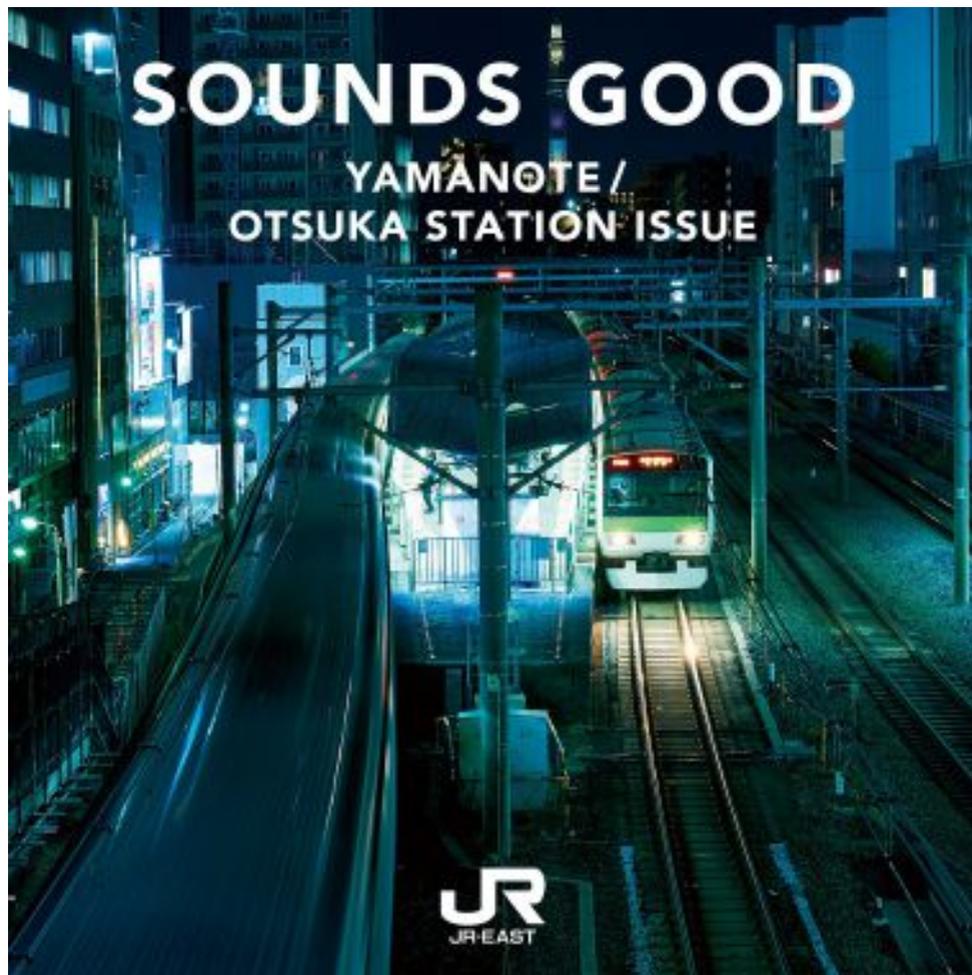
武家屋敷の広大な庭園を手入れする植木屋が多く暮らした駒込辺り。駅の線路脇の斜面を埋め尽くした地域の人々による美しいツツジを、こうした地域文化のあらわれと読むこともできるだろう。駅の北側の床をとりのぞいてヴォイド（吹抜）にする。染井吉野記念公園に面した壁をとれば、ヴォイドまわりが公園と連続したエントランスに。屋上はエディブルガーデンをつくり、対岸のホテル2階のレストランで食べる。無人決済システムを前提に、駅にはほとんど仕切りがなくなり、庭木や植物が空間の主役に躍り出る。駅を快適な庭園に保つ役割が駅で働く人びとのあらたな姿となるかもしれない。

### ケアの駅（巣鴨駅）

医療や介護の考え方は、生命維持を第一の目的とする「ケア中心」から、身体的のみならず精神的・社会的な意味での健康を目指す「ケア中心」へとシフトしている。地域へ飛び出す看護師「コミュニティナース」も注目されている。おばあちゃんの原因と言われる巣鴨駅には、三田線との接続もあって、実は多世代の利用者がいる。土間と縁側の空間をつくってみると、靴を脱いでリラックスできる場となつて、多世代の交流をサポートする。親切な下足番が靴の面倒をみてくれる。下足番として人々のふるまいを気にかけることも、駅で働く人びとの立派な役割のひとつになるかもしれない。



# SOUNDS GOOD YAMANOTE/OTSUKA STATION ISSUE



ここでは、いろいろな街と街、いろいろな人と人が、  
山手線というフシギな輪っかにつながっている。  
そんな山手線の『街』が奏でる音色に、ささやかな日々の感動を再発見する。  
大塚の街の音を採集して、街の新たな側面を発見します。

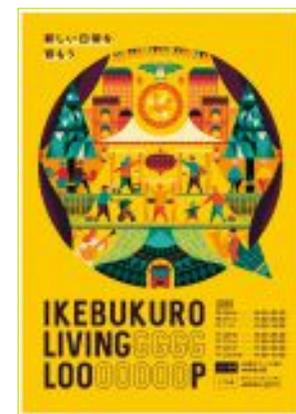
presented by 東京感動線 TOKYO MOVING ROUND

<https://soundsgoodlabel.com/jreast/>

# IKEBUKURO LIVING LOOP



このまちで暮らすみなさんと、このまちを愛するみなさんと  
育む、池袋発のNEW NORMAL。4年目を迎える今年の  
IKEBUKURO LIVING LOOPは澄み渡る秋空のもと、2週7日  
にわたって都市の新しい楽しみ方に全力で挑戦します。昼も夜も、  
自分たちの新しい日常を自分たちの手で。お互いを思いやる優し  
さと、心の底からの冒険心をもちよって、ともに育んでいきましょう。  
<http://ikebukuropark.com/livingloop/>



## # 山手線のねこ

Illustration by Yuko Ohara

舞い落ちる葉を追いかけたら、  
まばたきでそっと触れるように  
きみの世界をひとときみつめた。



左：鬼子母神にある樹齢600年以上にもなるイチヨウの樹と、おとめ山公園で出会った猫をモチーフに。

上：目白庭園での色鉛筆でスケッチより。おだやかな午後にぼんやりしていると、水面にうつる樹々の色彩に溶けていくような感覚を描きました。

右：おとめ山公園で出会った猫をモチーフに描きました。わたしたち人間の目でシャッターを切ったら、捉えられる世界は曖昧でボケたものでしかないのかもしれない。そんなイメージを描きました。



## STAND by bookandbedtokyo

「泊まれる本屋」をコンセプトに各地でホテル「BOOK AND BED TOKYO」を展開し、国内外に多くのファンを持つアトリエブックアンドベッド社。本店舗は同社初の「カフェ」単独業態。そして、東京感動線にとっては、2019年10月に西日暮里駅にオープンした、「エキラボniri」に続いて2つ目の「駅の文化交流拠点」になります。ここでは、高田馬場のまちが持つ「多様性」という魅力をテーマに、今後さまざまなイベントや情報発信を行っていきます。

高田馬場駅 早稲田口改札外 みどりの窓口横  
 〈平日〉7:00 ▶ 23:00  
 〈土曜〉8:00 ▶ 23:00  
 〈日曜・祝日〉8:00 ▶ 22:00

### STATION EDEN with BOOK AND BED TOKYO

〈日時〉

11月16日(月) ▶ 30日(月)

※一部は12月25日(金)まで

〈場所〉

高田馬場駅  
 早稲田口改札外+STAND by  
 bookandbedtokyo

edenworksによる参加型インスタレーションのほか、店内でもアート展示・販売などイベント多数。



## 新大久保フードラボ（仮称）



「国際性」や「食」という面で個性溢れる新大久保の街において、「食」に関わる人々が集い、交流・創発する「場」を創造します。

3階では、「新たな食体験」を提供する一方、「料理人の挑戦の場」を整備します。4階では、「国際性と「食」というテーマで、グローバルコミュニティを創造し、新たなフードビジネスの萌芽を支援します。また、4階のコワーキングスペースで生まれた新しいレシピを、3階のシェアダイニングでお客さまに試験的に提供するなど、3階・4階が『新大久保フードラボ（仮称）』として連動し、継続的に「新しい食文化」と「食を通じた新しいライフスタイル」を提案します。

本取組みは、心豊かな都市生活空間「東京感動線」創造の一環として、フラッグシップとなる交流拠点整備として取り組むものです。2020年度内の開業を予定しています。



3階イメージベース

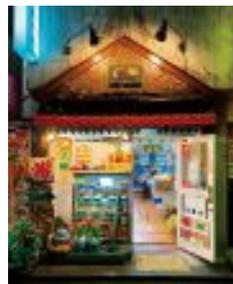


4階イメージベース

新大久保の個性的なお店

## PICK UP!

新大久保には、スパイス専門店から各国の異国情緒溢れるレストランまで、プロの料理人も通うといわれる食関係のお店がたくさん！その一部をご紹介します。



### ルン・ルアン お菓子処

元気なお母さんが経営するタイ料理&スイーツのお店。日本にきて38年、当初は新大久保駅前に店を構えていたが、家賃高騰により田端に店を移転。22年前に今の地に戻ってきたという。一緒に街を歩くと、何人もの顔見知りと挨拶・世間話に。そんなお母さんがつくる、タイ王国のハラル料理と、タイの屋台にも並ぶ伝統的なスイーツは、まさに新大久保の母の味。

東京都新宿区百人町 1-14-5

### ナングロガル 新大久保店

新大久保好きには言わずと知れたネパール居酒屋。定番のモモ（スパイススープに小籠包のような形をした餃子が浸されている）や、10種類の惣菜や穀物が木葉のお皿に盛り付けされる「サマエポウジセット」という、ネパール族（首都カトマンズ地方に住んでいた民族）の伝統料理セットなど、本格ネパール料理に出会える。一方で、スタイルは日本風の居酒屋らしく、気軽に入って気軽に呑めるのもオススメポイント。

東京都新宿区百人町 1-17-10 常陽第2ビル 3・4階



### 新宿八百屋

14年前にこの地にやってきてから、新大久保の台所を支える八百屋。なんといっても気になるのはその品揃え。どさっと置かれる大ぶりの白菜やキャベツに交じって、あまり日本の八百屋では見かけない不思議な果物が…夏には、あの果物の王様と呼ばれる「ドリアン」や「ヤシの実（ココナッツ）」が。今の季節は栄養満点の「ザクロ」。新大久保地域のお客さまからのご要望をうけて、販売をするようになったとのこと。八百屋も地域の個性を表します。

東京都新宿区百人町 2-9-16





街を映し、人をつなぐ。広場全体がアート作品となっているパブリック・アート。新宿のシンボルとして、街と共生しながら発展を推進します。手がけたのはニューヨークを拠点に活躍する気鋭のアーティスト・松山智一氏。



## 明治神宮

2020年11月1日、明治神宮は鎮座百年を迎えます。明治天皇と昭憲皇太后をおまつりする神社で、初詣は例年日本一の参拝者を集める神社としても知られます。鎮座百年となる今年は、—まごころを継ぐ 永遠の杜をめざして—のキャッチコピーを掲げ、様々な取り組みを実施しています。<https://www.meijijingu.or.jp/>



原宿駅の一番の魅力は、自由であること。  
どんな格好でいても、どんなことをやっても、  
まずは受け容れてくれる。  
それが原宿という街の、一番の個性だと思います。

原宿文化ラボは、原宿駅の旧駅舎を基点として、  
原宿の個性と駅とを文化的に、  
繋げていくことが目的です。

こんな時代だからこそ、「みんなで好きな事をやろう」という  
メッセージを、駅を使って発信したい。

JR 東日本 東京感動線は、  
原宿の面白い人たちと、文化に関する  
「楽しいこと」を実践していきます。



エンライトメント

## DIAGRAM 鈴木直之

▶ロゴ

アートディレクター/グラフィックデザイナー。1991年有限会社タイクーングラフィックスを共同で立ち上げ活動を開始。2013年に株式会社ダイアグラムを設立。  
デザインの可能性をさらに追求するため、平面デザインだけではなく取り組みを積極的に行い、様々な企業とのプロジェクトを進行している。JR 東日本「東京感動線」のクリエイティブアドバイザー。ロゴ・イメージビジュアルなどをデザイン。

## エンライトメント Enlightenment

▶グラフィック

1997年、ヒロ杉山が中心となり結成された。ヒロ杉山、タナカノブコ、吉田真由、角田麻有からなるクリエイティブユニット。広告や雑誌、CDジャケットなどでも独創的なグラフィックを発表し続けている。フリーペーパーやアートブックの出版や、展覧会のキュレーションなども多く手掛ける。ファインアートの世界でも国内外の展覧会で作品を発表高い評価を得ている。さらにPV制作やVJなどの映像分野での評価も非常に高く、多くのミュージシャンに映像を提供している。

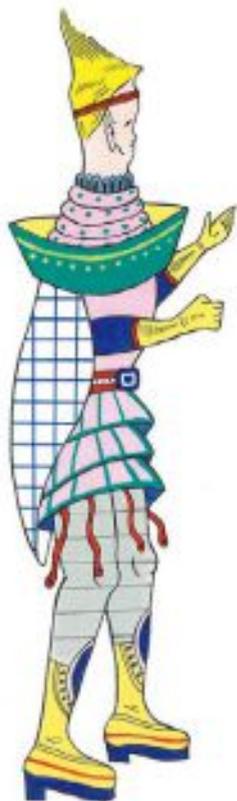
大津 萌乃



高橋 毅



早川 モトヒロ



ちよつとだけ、  
未来の原宿人

牛木 匡憲



### 牛木 匡憲 Masanori Ushiki

新潟県出身。2004年武蔵野美術大学卒業。文具メーカーwebやゲームの制作会社を経て現在フリーのグラフィックアーティスト。日本の漫画、アニメ、特撮などの表現をベースとしてユーモラスなものからファッションを意識したものまで時代や媒体に合わせた表現で、広告、テレビ、ゲームなどをフィールドに国内外問わず活躍中。  
<https://www.ushikima.com/> [instagram @ushikima](#) [twitter @ushitter](#)

### 早川 モトヒロ Motohiro Hayakawa

60年代の「特撮」「アニメ」「漫画」のアナログ的な影響を大きく受け、アメコミやパンクロックなどの西洋文化に影響されつつも日本画の特徴を多く持つ作品はヨーロッパ、アジア、北米、南米と海外からのファンが多く、特にフランス、スペインでは展示会の開催や画集刊行など高い評価を得ている。個展などの展示会のほかにキャラクターがフェスのメインビジュアル起用やミュージックビデオに登場、フィギュア化するなど、アーティストとしてその活動は多岐に及ぶ。  
[instagram @moto583motohiro](#)

### 大津 萌乃 Moeno Ootsu

多摩美術大学造形表現学部デザイン学科卒業。  
 デザイン事務所 TAKIYAMA inc. に勤務したのちイラストレーターに。  
 Tumblr <http://ootsumoeno.tumblr.com>  
 Instagram / Twitter @ootsumoeno

### 高橋 毅 Tsuyoshi Takahashi

スタイリスト、コスチュームデザイナー、アートディレクター。武蔵野美術大学卒業。スタイリストとしてミュージシャンや俳優、広告を主に手掛ける。また、スタイリストの枠にとらわれずビジュアル制作に関わり、CDジャケットやアパレルの広告などではアートディレクターやコスチュームデザイナーとしても活動し現在に至る。

### Bridge GOOD COFFEE & GOOD MUSIC

エンライトメントと田中知之 (FPM) による一夜限りのVJ / DJ イベント。映像と音楽、そしてコーヒー。カフェで過ごす日常とは違う特別なひとときを。  
 〈日時〉11月22日(日) 21:00 ▶ 23:00  
 〈場所〉猿田彦珈琲 The Bridge 原宿駅店



### VR 原宿駅

建替えを行っている原宿駅旧駅舎がVR(仮想現実)上でよみがえります。オンラインで、原宿駅やその周辺の歴史写真展示とともに楽しみください。「ちよつとだけ未来の原宿人」も登場予定。(企画協力: KDDI / SUPERSHIP)

〈日時〉11月16日(月) ▶ 30日(月) ※詳細はイベントウェブサイトをご確認ください。

本取組みは「モビリティ変革コンソーシアム(※)」の実証実験の1つとして実施します。  
 ※ JR 東日本単独で解決が難しい社会の課題や次代の公共交通の在り方について、オープンイノベーションによりモビリティ変革を実現する場として、2017年9月5日に設立した組織です。



渋谷スクランブルスクエア



渋谷スクランブルスクエア



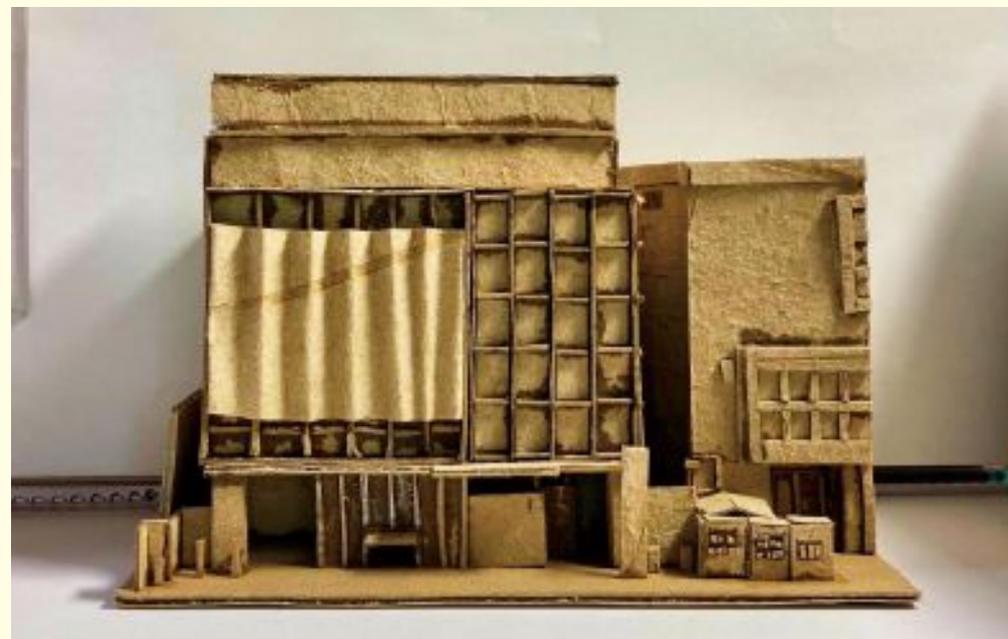
## SHIBUYA SKY

SHIBUYA SKYは、渋谷上空 229mから広がる360度の景色を眺めるにとどまらず、一連の体験を通じて知的好奇心を刺激し、想像力を育む展望装置です。

<https://www.shibuya-scramble-square.com/sky/>

〈営業時間〉 9:00 ▶ 23:00 (最終入場 22:00)

# Sustainable Art Station Ebisu with バンタンデザイン研究所



恵比寿駅 × バンタンデザイン研究所による、切符のロール芯や残布といった 駅とスクールで出た廃材を活用したアートワークの展示です。五大陸よりデザイナーを招聘して、山手線沿線各エリアを周る東京感動線主催のアートプロジェクト「TOKYO SEEDS PROJECT」より生まれたアイデアが実現されました。

<https://www.jreast.co.jp/tokynomovinground/exhibition/tokyoseeds/>

〈日時〉11月11日(水) ▶ 11月20日(金) 〈場所〉恵比寿駅西口改札内



Photograph by Sho Nitro



# Have a Nice 駅そば



◎ 道中そば | 五反田駅  
**とろ玉  
 たぬきつねそば**  
 390円(税込)  
 濃いめのお出汁と  
 甘いお揚げがよく合う。  
 朝10時までの限定メニュー。



◎ そばいち | 神田駅  
**狭山のさといもコロッケそば**  
 500円(税込)  
 ホクホクとした里芋の優しい味と  
 お蕎麦がくせになる組み合わせ。



◎ そばいち | 神田駅  
**三陸産わかめそば**  
 500円(税込)  
 肉厚なわかめが  
 丼を覆い尽くすほどたっぷり。  
 間違いない美味しさです。



## 東京の緑

緑が少ないと思われる東京。実は東京には公園や緑がたくさんあります。「自然」と私たち、対比する存在としてではなく、そこにある隣人として捉えてみると、ふと身近な緑が目に入ってきます。東京感動線では、山手線の駅から歩く東京の森の体験を、森の案内人「三浦 豊」さんと連携して提供しています。東京の緑がもたらすアートと音楽を、楽しんでください！

<https://tabica.jp/entry/featuring/tokyomovingground/>



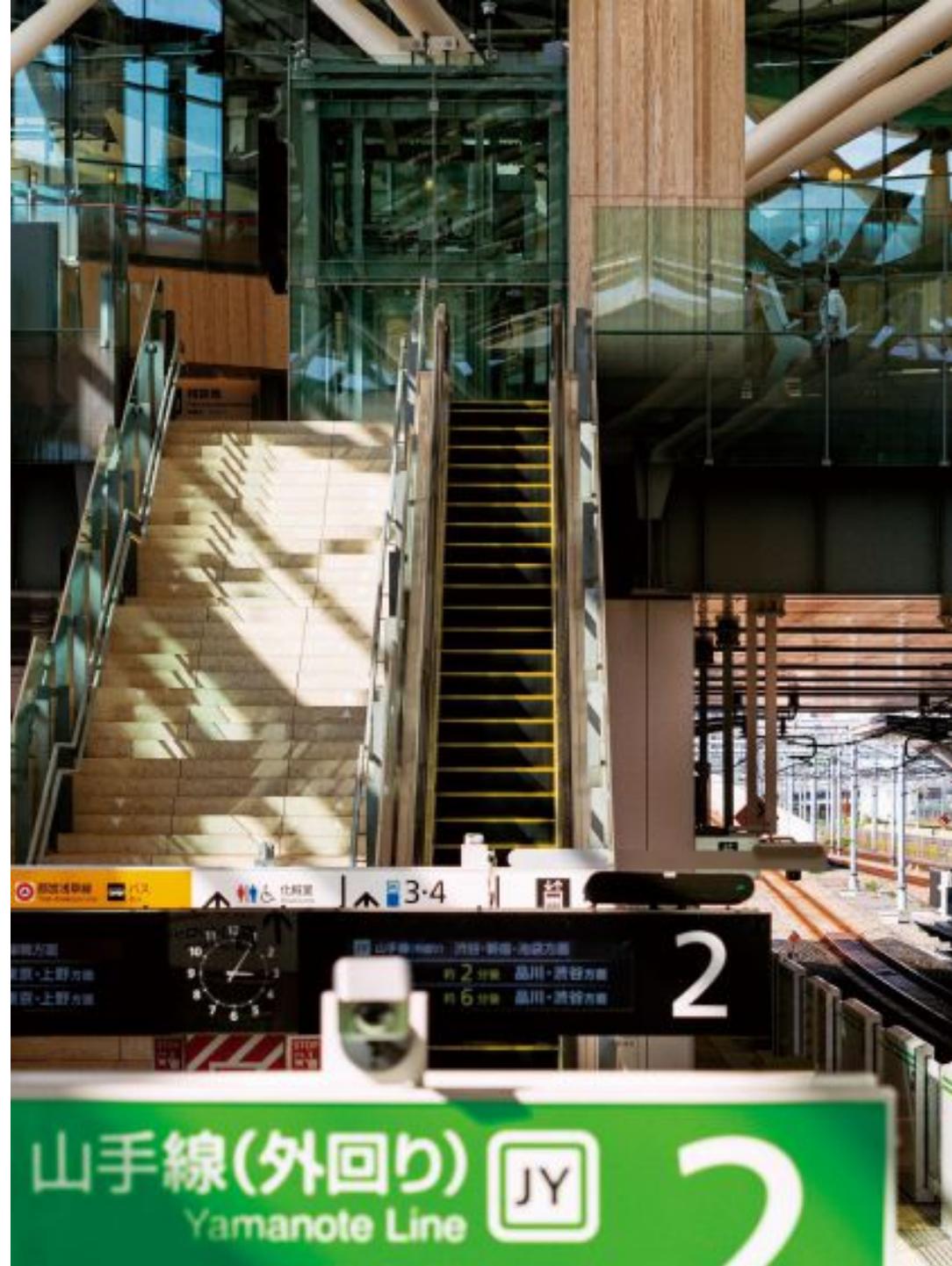


Photograph by Sho Niino





Photograph by Sho Niino





Photograph by Sho Nitro

# SHIBAURA HOUSE



「僕たち社員と、この街に住んでいる人々と、この街で働くビジネスマン、あらゆる人がつながれたら何かの種が生まれるだろうと思って、2011年に社屋を建て替えたときに1階を無料開放しました。みんなのリビングみたいでしょう？」

そう語るのは、広告デザイン会社である株式会社SHIBAURA HOUSEの代表取締役・伊東勝さん。全5階のうち、オフィスは4階のみ。誰もが自由に寛げる1階リビング、仕事や勉強に集中できそうな2階ラウンジ、会議やセミナーに最適なスペースがふたつある3階ラウンジ、

全面ガラス張りの5階パードルーム。そもそも、なぜ企業が社屋を街に開いたのだろうか？ 話は伊東さんが代表取締役を引き継いだ約10年前にさかのぼる。

(記事の続きは「東京感動線」ウェブページで。)

<https://www.jreast.co.jp/tokynomovingground/contents/people/048.html>

〈所在地〉東京都港区芝浦3-15-4

〈TEL〉03-5419-6446 (11:00▶18:00)

〈開館時間〉平日11:00▶18:00 (フリースペースのみ)

〈休館日〉夏期休暇、冬期休暇、ゴールデンウィーク

<http://www.shibaurahouse.jp/>

# ダイアログ・ミュージアム「対話の森®」



見えないからこそ、みえるもの。  
聞こえないからこそ、聴こえるもの。  
老いるからこそ、学べること。

世代。ハンディキャップ。文化。宗教。民族。世の中を分断しているたくさんのものを、出会いと対話によってつなぎ、ダイバーシティを体感するミュージアム。

この場で生まれていく「対話」が展示物です。

アトレ竹芝シアター棟 1F  
ダイアログ・ミュージアム「対話の森」  
東京都港区海岸一丁目10番45号  
<https://taiwanomori.dialogue.or.jp/>



## 鉄道発祥の地：新橋

1872年（明治5年）10月14日、新橋駅（のちの汐留駅）－横浜駅（現・桜木町駅）間に日本初の鉄道が正式開業する際に起点駅として開設された。

駅構内では今も明治期に造られた建造物が一部現役で使われているなど、日本の近代化を牽引した鉄道の発展と影響が今も色濃く残る駅である。

駅から徒歩5分の距離にある「旧新橋停車場鉄道歴史展示室」は、当時の駅舎の再現に合わせて開設された無料の展示室。

<https://www.ejrcf.or.jp/shinbashi>



## HELLO! 有楽町プロジェクト



「楽しさ有る町」有楽町。昨日より今日、今日より明日、まちに来ることが楽しくなるように地域と駅とが連携して、「明日の『楽しい』への橋渡し」をコンセプトにまちの魅力を発信。五大陸よりデザイナーを招聘して、山手線沿線各エリアを周る東京感動線主催のアートプログラム「TOKYO SEEDS PROJECT」より生まれたアイデアを基に、有楽町駅社員が主となってすすめている。期間中限定で、有楽町駅や周辺店舗で「HELLO! 有楽町」と声をかけると、オリジナルステッカーがもらえます。（2020年11月15日までの予定）

<https://www.jreast.co.jp/tokynomovinground/contents/interaction/080.html>



## Profile



### 新納 翔 Sho Niiro ▶神田/鶯谷/目黒/品川/高輪ゲートウェイ

写真家、目撃者。1982年横浜生まれ。麻布学園卒業、早稲田大学理工学部中退。2000年に奈良原一高氏の作品に衝撃を受け、写真の道を志す。2007年から6年間、肉体労働者の街と言われた台東区山谷地区の簡易宿泊所において実際に働きながら取材をし、その成果として日本で初めてクラウドファンディングにて写真集を上梓する。以後、現在まで消えゆく都市をテーマに東京を拠点として活動をしている。近作に写真集「PEELING CITY」(2017)がある。<http://nerorism.rojo.jp/> Twitter @nerorism



### 川村 恵理 Eri Kawamura ▶上野

フォトグラファー。スタジオ勤務を経て、久家靖秀氏に師事。2017年からフリーランスフォトグラファーとしての活動を開始。人物、静物、風景など、ジャンルレスに様々な撮影を行う。現在「都市の肌理」をテーマにした写真集を制作中。PINHOLE BOOKS より2020年11月頃出版予定。  
ポートフォリオサイト <https://www.erikawamura.net>



### オーハラ ユーコ Yuko Ohara ▶目白

絵描き、イラストレーター。動物や自然とつながりを感じるやわらかな世界、をコンセプトに透明感のある色彩とどこか力の抜けたタッチでやわらかな世界を描く。創作活動をエシカルにつづける方法を模索し、note で発信している。  
[yukoohara.com](http://yukoohara.com) Instagram @yuko.ohara note.com/yukoohara



### イソガワコトハ Kotoha Isogawa ▶田端

2016年、夫が田端駅勤務だった縁で先輩社員の原案をもとに『たばったん』をデザイン。2019年、たばったんの知名度向上を図るため4コマ漫画『田端駅のたばったん』執筆企画を持ち込み現在に至る。多摩区役所主催子育て世代向けイベント「たまたま子育てまつり」イメージキャラクター『まーるちゃん』や様々なイベントポスターの作成、ライブカメラマン等で活動中。『たばったん』とタモリ倶楽部に出演するのが夢。



### 堀井 美沙子 Horii Misako ▶五反田

1994年生まれ、東京都出身/在住。デザイン事務所にて勤務した後、2019年よりフリーランスのイラストレーターとして活動中。  
雑誌書籍、web・広告などの分野でお仕事をいただいております。  
食材や料理、食に関わるイラスト、温かみのある人物や似顔絵を描きます。  
instagram @mskbakery



### 泉 美菜子 Minako Izumi ▶HANDロゴ・ZINEデザイン

グラフィックデザイナー。東京藝術大学デザイン科卒業。建築設計事務所のグラフィックチーム、デザイン事務所でのアシスタントデザイナー勤務を経て、グラフィック、エディトリアル、サインデザインなどを中心に様々なデザインに携わっている。  
2020年に出版レーベル「PINHOLE BOOKS」を立ち上げ、アーティストや写真家の出版活動を行う。  
instagram @izmi\_\_m @pppinholebooks

## 新型コロナウイルス感染拡大防止について

### 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

- 混雑が生じた場合は、密集を回避するようスタッフがご案内いたします。
- マスクの着用や手洗い、ソーシャルディスタンスの確保等の感染拡大防止対策について、お客さまへのご理解・ご協力の呼びかけを行います。
- JR東日本では、新型コロナウイルス感染症対策に関する各種の取り組みを実施しています。詳しくはこちら (<https://www.jreast.co.jp/corona-info/>)

### ご参加されるお客さまへのお願い

- 咳、発熱等の症状がある方、体調が優れない方は参加をご遠慮ください。
- ソーシャルディスタンスの確保、マスクの着用、手洗い、咳エチケットのご協力をお願いいたします。
- 大きな声での会話はご遠慮ください。
- 新型コロナウイルスの感染状況により、一部の内容を変更または中止することもございます。

## 各イベントの詳細については 東京感動線公式ウェブサイトをご確認ください。

<https://www.jreast.co.jp/tokyomovinground/>

東京感動線  
HAND Have A Nice Day!  
OFFICIAL ZINE

2020年11月7日 発行  
企画・構成：東日本旅客鉄道株式会社  
デザイン：泉 美菜子  
表紙イラスト：丸山素直  
印刷所：株式会社 加藤文明社印刷所

